

第9回主任ESD COORDINATOR資格認証セミナー

期日：平成23年11月17日(木)(9:30～17:00)～18日(金)(9:30～12:00)

会場：(財)日本電子部品信頼性センター 会議室

主催：(財)日本電子部品信頼性センター

エレクトロニクス産業のあらゆる分野で、静電気管理の重要性が増しており、より専門性と知識を有する静電気技術者の育成、社内の地位確立・向上が要請されています。本セミナーは、ESD COORDINATOR の一ランク上の主任 ESD COORDINATOR の認証を行うもので、静電気管理の国際規格である IEC61340 シリーズ規格に基づく研修と試験を行います。この機会に社内における指導的立場の ESD 技術者の育成、資格取得をお勧めします。

実施要領

1. 日時(2日間)：

平成23年11月17日(木)：9:30～17:00

平成23年11月18日(金)：9:30～12:00 (9:30～12:00に試験を行います)

2. 場所：

(財)日本電子部品信頼性センター 会議室

3. 受講資格：

2002年11月開催の第1回から2010年5月開催の第17回セミナーで合格した RCJ ESD COORDINATOR 登録者で ESD 関連実務経験者(登録前を含め2年以上)

4. セミナー内容：

IEC 61340 シリーズ規格(静電荷拡散性能試験方法、帯電性試験方法、抵抗測定方法、履物の静電気特性試験方法、部品試験方法(HBM、MM)、静電気監査方法など)の解説及び試験

5. 教材：上記規格(日本語訳)(参加を申し込まれた方には前もってお送りします)

6. 講師：RCJ ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会が推薦した人

7. 参加費(消費税を含む：2日間の昼食代(弁当)を含む)：

一般：70,000円

RCJ 会員：50,000円

8. 定員：10名

9. 申込方法

申込先：	〒104-0041 東京都中央区新富1-7-4 阪和別館ビル5F (財)日本電子部品信頼性センター	電話：03-6280-5601 FAX：03-6280-5602
申込締切：	平成23年11月10日(木)(但し定員10名を超えた場合は締め切り前でも申し込みを打ち切ります。)	
申込方法：	写真貼付の上「参加申込書」、「ESD関連実務経験証明書」を上記あて送付すると共に、「参加費」を現金書留又は銀行振込でご送金下さい。銀行振込の手数料は、申込者負担です。銀行振込の場合は、振込内容(振込予定日、金額、振込人名義)を参加申込書に明記して下さい。振込み期限は、貴社の都合に合わせて頂いて結構です。 なお、Eメール、FAXでの申し込みも可能です。Eメールの場合は、写真の解像度を400dpi以上のJPEGにして下さい。FAXの場合は、鮮明な写真を確認するため、後日申込書も郵送して下さい。 なお、請求書及び領収書の発行を致しますので、必要な場合はその旨申込書にご記入下さい。	
振込銀行 口座名：	三菱東京UFJ銀行、日本橋中央支店 普通預金口座 0084373 口座名義：(財)日本電子部品信頼性センター (注：従来の口座番号と異なっています)	

10. その他：新 IEC 61340-5-1(2007)の不採用と RCJS-5-1:2010 の発行

IEC TR 61340-5-1 (1998) の改訂版として、2007年に IEC 61340-5-1 が正式規格 (IS) として発行されました。しかし、接地関係で日本にそのまま適用すると人体安全性上問題があることが判明し、日本として従来規格を採用することにし、TR C 0027-1:2002 (IEC TR 61340-5-1 (1998) の JIS (TR)) を引き継いだ RCJS-5-1:2010 を発行しました。セミナー時に配布します。但し、主任 ESDC セミナーの主テーマは、5-1 の周辺規格ですので、RCJS-5-1 についての詳細は説明しません。

問い合わせ先

(財)日本電子部品信頼性センター RCJ ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会事務局 (塩野、柗永)

TEL: 03-6280-5601 FAX: 03-6280-5602 E-Mail: shiono@rcj.or.jp

RCJ ESD COORDINATOR 資格認証制度

1. RCJ ESD COORDINATOR 資格認証制度とは？

ESD COORDINATOR 資格認証制度とは、財団法人日本電子部品信頼性センター (RCJ) が、IEC 61340 シリーズ規格を基準として、ESD COORDINATOR を認証する制度です。

ESD COORDINATOR は、組織内での開発・設計・製造・購買・管理・教育訓練・現場サービスにいたる ESD 管理システムを構築し、維持、管理する役割を果たします(ただし、この認証では IEC 61340 シリーズの中で、人体安全性や労働安全性など安全性についての項目は、除外します)。このような役割を果たすために、ESD COORDINATOR は、ESD 管理技術全般と品質管理技術の双方についての知識をもち、ESD に係わる人、物、環境との相互関係を考慮し、組織の ESD 管理プログラム推進のための管理能力をもつことが期待されます。また、組織内外の監査に対して、豊富な経験と知識に基づいて明確に対応する役割を持つものです。

2. ESD COORDINATOR とは？

本資格認証制度では、ESD COORDINATOR と主任 ESD COORDINATOR の認証を行います。

ESD COORDINATOR とは、最低限 IEC 61340 シリーズの 5-1、5-2 (静電気現象からの電子デバイスの保護一般要求事項(5-1)、一ユーザガイド(5-2)) に記述された ESD 管理作業に関する知識を有する ESD 管理の専門家で、施設内の ESD に関連することに対して責任を持つ技術者です。

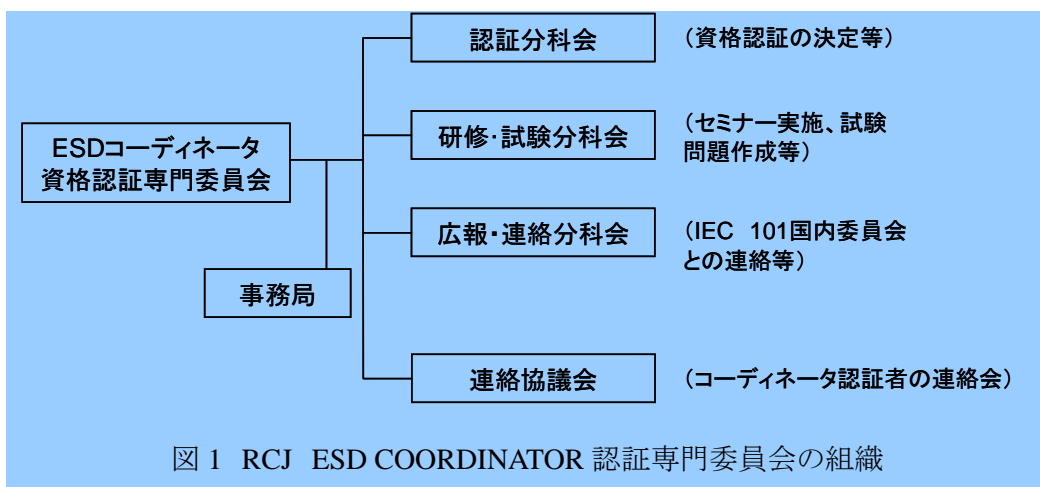
主任 ESD COORDINATOR は、IEC 61340-5-1、5-2 を含めその他の IEC 61340 シリーズ規格の知識を有し、さらに豊富な実務経験を有し、ESD COORDINATOR や ESD 作業従事者の教育・訓練を行い、社内の指導的立場に立ち、全社的な ESD 管理に責任を持つ技術者です。ESD COORDINATOR 認証取得が前提です。

一般に、ESD COORDINATOR と主任 ESD COORDINATOR は、ESD に関する諸問題に機動的に対処するため、日常の担当業務や職制に規制されること無く、別系統の組織と権限を持ち、独立に活動できることが推奨されます。

又、将来、必要とする実務期間終了後、ESD COORDINATOR、主任 ESD COORDINATOR の他に、2つの COORDINATOR を統率する上級 ESD COORDINATOR の認証を行う予定です。その主な責務は、ESD COORDINATOR、主任 ESD COORDINATOR の RCJ ESDC 資格認証専門委員会への推薦と監査です。

3. RCJ ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会の組織図

RCJ が運営する ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会の組織は以下の通りです。研修・試験分科会でセミナーと資格試験を実施し、その結果を基に、認証分科会で認証者の推薦を行います。その推薦を受け、RCJ が認証書、ID カードを発行します。また、資格所有者が会員となる連絡協議会は、会員相互の情報交換や本制度への提言などを行う委員会です。



RCJ 主任 ESD COORDINATOR 資格認証実施要領

1. 主任 ESD COORDINATOR 資格認証基準

- (1) ESD COORDINATOR 登録者で、その後 2 年以上の実務経験があること。
- (2) 年 1 回行われる RCJ 主催の主任 ESD COORDINATOR のためのセミナーを受講すること。
- (3) 上記セミナーと同時に行う試験、又は再試験(年 1 回を予定)に合格すること。

2. 主任 ESD COORDINATOR セミナーと試験

2 日間の研修・セミナーを行い、2 日目の最後に認証試験を行います。セミナーと試験は年 1 回(11 月)を予定します。なお、再試験は年 1 回(11 月)を予定します。

2.1 セミナー

IEC 61340 シリーズに基づく ESD 管理、電氣的測定方法、対策資材評価方法、部品試験方法など、ESD 全般のセミナーを行います。教材は、既発行の IEC 61340 シリーズ規格及びその副教材からなります。

2.2 試験

2 日目の後半に、資格認証試験を行います。試験時間は 2 時間半とします。出題の範囲は、原則として IEC 61340 シリーズ規格及び副教材の内容です。なお、RCJ 指定教材の持ち込み可、電卓可(その他の IT 機器は持ち込み不可)とします。

試験結果は、試験後 1 ヶ月以内に受験者に郵送します。また、合格者には、認証書及び ID カードを授与します。

2.3 再試験

年 1 回実施するセミナー及び試験と同時に再試験を行います。再度のセミナー受講の必要はなく、再試験のみの受験となります。なお、1 回のセミナー受講の有効期限は 2 回の再試験可とします。

3. ESD COORDINATOR 資格の有効期限及び更新

資格の有効期限は 3 年とします。資格の更新のためには、再度のセミナー受講が必要です。セミナーは 1 日間を予定し、試験はありません。但し、レポート提出が必要で、評価します。これは、IEC 61340 シリーズ規格の改定に伴う研修が必要と考えるためです。

ESD COORDINATOR が 3 年間の資格有効期限切れ時に、主任 ESD COORDINATOR セミナーを受講する場合、合否結果に係わらず、更新セミナーの受講を免除します。

4. 費用

初回のセミナー・試験受講料、再試験受験料、資格更新のためのセミナー受講料は必要です。また、資格維持のための年会費(8,000 円/年)が必要です。

◆会場ご案内

- Web掲載の別添地図、又は最後のページの地図参照

ESD 関連実務経験証明書

氏名：

ESDCOORDINATOR 登録番号：

実務経験（自身の ESD 関連経験、経験年数と共に概要を記述して下さい）

例：1998 年～2003 年： 半導体組立て工程での ESD 対策に従事。

ESD 関連対外活動実績（論文発表、学術論文、解説記事等）

例： RCJ EOS/ESD/EMC シンポジウムで論文発表、題名、年

注： 発表論文等の 1 ページ（題名、著者名、発表学会等が明記されているもの）を添付して下さい。

申請者の ESD 関連実務経験は、上記記載の通りであることを証明します。

証明者氏名： _____ 印 証明日（西暦）： _____ 年 ____ 月 ____ 日

勤務先名・所属・役職： _____

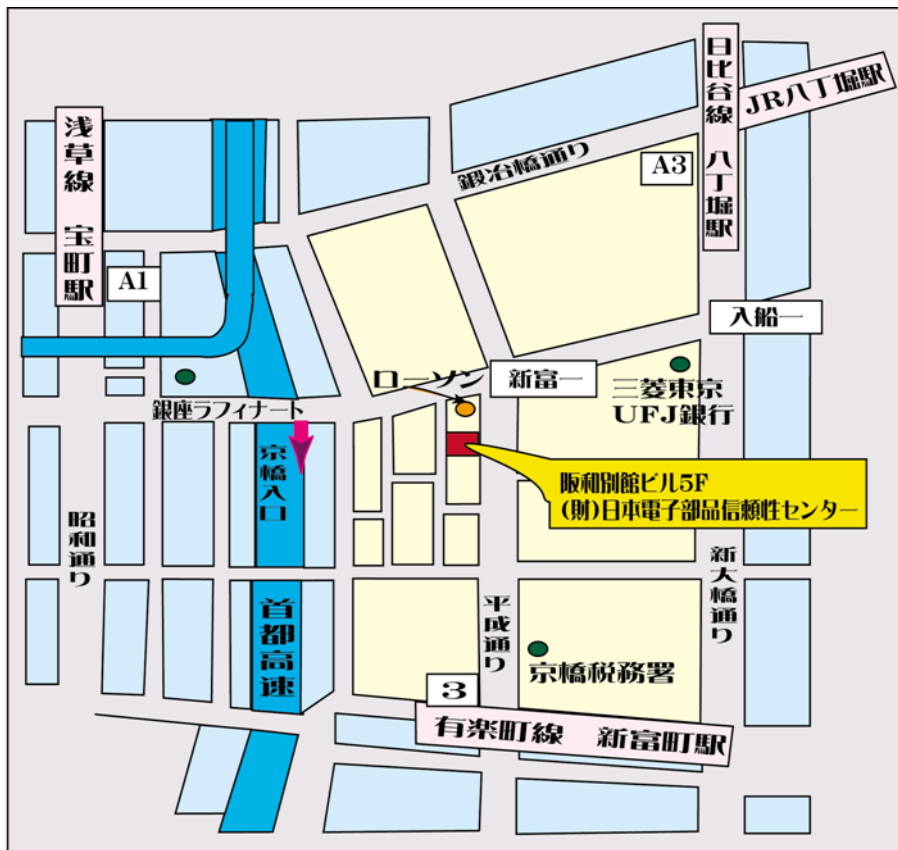
TEL. _____ FAX. _____

勤務先所在地： 〒 _____

注 1： 上司や関係者の署名がもらえない場合は、自己申告でも受け付けます（上記証明書欄に自分の署名、印を押して下さい）。但し、虚偽の申告が判明した場合は、資格停止の可能性があります。

注 2： 必要事項を記入し押印した上記用紙は、スキャナー等で電子データにして E-mail 送信可能です。

◆RCJ本部の地図



財団法人 日本電子部品信頼性センター(RCJ)
〒104-0041 東京都中央区新富1丁目7番4号 阪和別館ビル5階
電話 03-6280-5601 FAX 03-6280-5602

- 東京メトロ有楽町線「新大塚」駅より 徒歩約2分
- 東京メトロ日比谷線「八丁堀」駅より 徒歩約5分
- 都営浅草線「宝町」駅より 徒歩約8分